

疾病治療論Ⅱ（外科学）

単位数（時間数）：2 単位（30 時間） 必修/選択：必修 履修年次：2 年次 開講時期：前期

科目責任者（職位・氏名）：

科目担当者（職位・氏名）：非常勤講師・高谷俊一、非常勤講師・蝦名宣男
非常勤講師・関 博文、非常勤講師・清野耕治
非常勤講師・小田克彦、非常勤講師・岩田 学

対応DP：基礎力をもった社会人 ケア・スピリット 看護専門職者としての基本姿勢
看護の基礎的・専門的知識と技術 社会への関心と地域貢献 生涯学習・自己研鑽

科目記号：29

■ 授業概要

人体の基本構造と機能を理解したうえで、外科的治療の基本および、消化器疾患、脳神経疾患、循環器疾患、呼吸器疾患、整形外科疾患、泌尿器疾患の手術の適応・診断基準、主な術式、術前・術後管理について学べるよう、外科的治療を受ける患者の看護援助に必要な医学的基礎知識を教授する。

■ 到達目標

1. 外科的治療の基本が説明できる。
2. 個々の疾患における手術適応・診断基準と主な術式が説明できる。
3. 患者が安全に周手術期を過ごし、順調に回復するために必要な術前・術後管理が説明できる。

■ 教育内容

人体の構造と機能、疾病の成り立ちと回復の促進

■ キーワード

外科的治療、手術適応、術式、術前・術後管理

■ 授業計画（授業項目、授業内容・授業方法、担当教員）

回	授業項目	授業内容・授業方法	担当
1	外科学総論①手術侵襲	手術侵襲と生体の反応、炎症、感染症、腫瘍	高谷
2	外科学総論②周術期管理	外傷とショック、体液・栄養管理、創傷治療	蝦名
3	外科学総論③周術期管理	救急蘇生、術前管理・術後合併症	高谷
4	外科学総論④麻酔法	全身麻酔、麻酔合併症、局所麻酔	蝦名
5	内分泌・乳腺疾患の外科的治療	甲状腺疾患、乳がん	蝦名
6	呼吸器疾患の外科的治療	肺、気胸、咽頭疾患	高谷
7	消化器疾患の外科的治療	食道、胃・十二指腸疾患、小腸・大腸疾患	高谷
8	消化器疾患の外科的治療	肝臓・胆道・膵臓疾患	高谷
9	脳神経疾患の外科的治療	脳神経疾患の手術療法	関
10	循環器疾患の外科的治療	冠動脈疾患、弁膜症、先天性心疾患、不整脈の手術	小田
11	循環器疾患の外科的治療	冠動脈疾患、弁膜症、先天性心疾患、不整脈の手術	小田
12	泌尿器疾患の外科的治療	膀胱がん、前立腺がん	清野
13	泌尿器疾患の外科的治療	腎がん	清野
14	運動器疾患の基礎と外科的治療 1	骨格系の運動機能とその障害	岩田
15	運動器疾患の基礎と外科的治療 2	骨格系の運動機能障害・疾患の治療	岩田

■ 履修条件

特になし

■ 成績評価方法

期末試験 100%

■ 課題（試験やレポート等）に対するフィードバック方法

- ・ 期末試験は、試験後に採点基準と解説を Google Classroom にアップロード（掲示）する。
- ・ 担当教官を通じて問題点を指摘することがある。

■ 教科書

- ・ 『デジタル ナーシング・グラフィカ』 メディカ出版
 - 健康の回復と看護 ① 呼吸機能障害／循環機能障害
 - 健康の回復と看護 ④ 脳・神経機能障害／感覚機能障害
 - 健康の回復と看護 ⑤ 運動機能障害
 - 健康の回復と看護 ⑥ 内部環境調節機能障害／性・生殖機能障害
 - 健康の回復と看護 ⑦ 疾病と治療
- 成人看護学 ④ 周術期看護

■ 参考書・参考資料等

■ 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

教科書や配布資料で予習、復習をすること。詳細は授業時等に指示する。

■ 担当教員からのメッセージ

予習・復習を行ってください。

■ 研究室、連絡先、オフィスアワー

学務課へお問い合わせください。

■ 担当教員の実務経験の有無

有

■ 担当教員の実務経験

医師

■ 教員以外で指導に関わる実務経験者の有無

■ 教員以外で指導に関わる実務経験者

■ 実務経験を活かした教育内容